

様式 11-1

事業報告書
(自 令和 6年 8月 1日 至 令和 7年 7月 31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団 はぎの整形外科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 兵庫県神戸市灘区備後町4丁目1番1-301
- 注) 複数の事務所有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成18年 4月 21日
- (4) 設立登記年月日 平成18年 5月 2日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	はぎの整形外科 (28/02 05373)	兵庫県神戸市灘区備後町4丁目 1番1-301	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和 6年 9月 27日	定時社員総会	決算報告承認
令和 6年 12月 13日	臨時社員総会	賞与額承認
令和 7年 6月 13日	臨時社員総会	賞与額承認

様式10-2

法人名 医療法人社団はぎの整形外科
 所在地 神戸市灘区備後町四丁目1番1-301

※医療法人整理番号 01492

財 産 目 録

(令和 7年 7月 31日現在)

1. 資 産 額 146,648 千円
 2. 負 債 額 38,339 千円
 3. 純 資 産 額 108,309 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	21,987
B 固 定 資 産	124,661
C 資 産 合 計 (A+B)	146,648
D 負 債 合 計	38,339
E 純 資 産 (C-D)	108,309

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団はぎの整形外科
所在地 兵庫県神戸市灘区備後町四丁目1番1-301

※医療法人整理番号 21494

貸借対照表
(令和 7年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	21,987	I 流 動 負 債	38,339
II 固 定 資 産	124,661	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	119,107	負 債 合 計	38,339
2 無 形 固 定 資 産	45	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	5,509	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	98,309
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	108,309
資 産 合 計	146,648	負債・純資産合計	146,648

法人名 医療法人社団 はぎの整形外科
所在地 兵庫県神戸市灘区備後町四丁目1番1-301

※医療法人整理番号 01492

損 益 計 算 書
(自 令和 6年 8月 1日 至 令和 7年 7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	100,535
2 事業費用	100,938
本来業務事業利益	△ 403
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	△ 403
II 事業外収益	146
III 事業外費用	0
経常損失	△ 257
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失	△ 257
法人税等	72
当期純損失	△ 329

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団はぎの整形外科
理事長 萩 野 哲 也 様

私は、医療法人社団はぎの整形外科の令和6年会計年度（令和6年8月1日から令和7年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 7年 9月 26日

医療法人社団はぎの整形外科

監事 萩 野 紀 子